



課題解決学習が始まっています

金沢錦丘中学校では「総合的な学習の時間」や夢を語る会、講演会等を通して自己や他者の「在り方・生き方」を知り、考える機会が多くあります。その中で「総合的な学習の時間」では、関連する課題を自ら発見し、解決するという「課題解決」学習に取り組んでいます。それぞれの学年でガイダンス等を経てこれから本格的な学習が始まります。



1年生 石川県が誇る技

私たちの住む石川県には伝統工芸はもちろん、その高い技術力で有名な様々な産業、企業が多くあり、各地で活躍される県出身者の経営者の方も多くいらっしゃいます。1年生では地元で継承される伝統工芸について学び、石川の企業について調べ、経営者の方から実際にお話を聞くことにより、携わる人々の思いや願いを知ります。さらにそこからその業種が抱える課題について知り、考えていくことになります。

2年生 Nクエストプロジェクト I

2年生は世の中にある課題について、自分たちで設定し、解決する課題解決学習に取り組んでいます。今年度の前半の学習では、今、話題となっている「物流」の「2024年問題」をテーマに課題解決学習を進めています。

先日は、若松梱包運輸倉庫株式会社の社員の方にお越しいたごき、「物流」に関してご講演いただきました。私たちの生活になくはない「物流」。その問題を解決する解決策をグループで考えます。9月には自分たちの考えたアイデアを社員の方にプレゼンし、アドバイスをいただく予定です。楽しみです。



若松梱包運輸倉庫株式会社



私たちの当たり前を支える物流が今、ピンチです！

3年生 SDGs 課題研究

3年生はこれまでの学びを活かし、自ら課題設定をし、研究を行うこととなります。グローバルなものからローカルなものまで社会が抱える課題について、自分たちに何ができるかを考えていきます。研究を始めるにあたって、まず突き当たる壁が「課題設定」です。

より深い研究となるように、この「課題設定」は生徒の皆さん一人一人と先生が面談をしながら進めていきます。この後、学年、さらに高校2年生と「課題」について交流を行います。



教育実習生の先生も相談にのってくれました。

